（別紙4（2））

事業所名 ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ清水三保の家

作成日： 平成　22年　10月　12日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	毎日の公園への散歩や病院受診など外出援助は行っているが、公用車の利用状況、職員の勤務体制等により　外出がスムーズに行えないところがある。	できるだけ機会を見つけドライブや買い物などの外出の援助をしていけるよう努める。またフロアーごとや全館で楽しめることを検討し、計画を練ってみる。	まず、各階で計画を立て外出計画を立てる。ご家族に協力をお願いして参加を呼びかける。	12ヶ月
2	52	体感、利用者の訴えによる空調管理には細心の注意をはかってはいるが、訴えのできない御利用者のこと等を考慮し、更なる管理の徹底を行う。	各居室、または共用部分に温度計や湿度計の設置を行い健康管理に留意し、より過ごしやすい場所となるよう心掛ける。	温度計、湿度計の設置場所を検討し　御利用者の快適空間が確保できる場所に設置する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。